自治大卒業生の声

自治大学校卒業生(税務専門課程会計コース第37期)

大分県庁 上田 慎司

編集者注:本稿は、自治大学校における研修の特長などについて、自治大学校の卒業生が記したものです。

1 はじめに

ある日、所属長から「自治大学校税務会計コースに行かないか?」と声をかけられました。税務会計コースは研修期間が長く、修了試験もあるハードな研修と聞いていたので、受講するか迷いましたが、「税務・会計の専門的な勉強をしたい。」「集中して勉強できる機会は今後無いだろう。」という思いが強くなり、受講することにしました。

この研修は、地方公共団体の税務担当職員として必要な知識を習得するため、簿記及び会計学から税法、経営分析に至るまで幅広い科目により編成されています。また、税理士法に基づく指定研修として位置づけられており、修了試験に合格し、一定の条件を満たすことで、税理士試験における会計学に属する科目が免除されます。

研修期間は4月から6月の通信研修と、7月上旬から10月上旬までの宿泊研修から構成され、全体で約半年に及びます。税理士試験の科目免除もあるため、研修内容は高度なものでしたが、税務経験が長い方や、税理士を目指す方には、メリットのある研修ですので、ぜひ受講していただきたいと思います。

2 通信研修

まず、3月下旬に通信研修に関するオリエンテーションが開催されます。オリエンテーションでは、通信研修に使用するテキストや課題が配付されました。テキストが多く、課題も難しいため、不安になりました

が、初めて研修生の仲間と会い、同じ境遇の仲間がいると思うと、心強く感じました。

通信研修は、簿記論及び財務諸表論(理論・計算)で構成され、3ヶ月間で4回の課題提出があり、約2週間に一度のペースで課題を提出する必要があります。また通信研修の成績が一定水準に達しない場合は、宿泊研修に進むことができません。

会計学を学んだことのない私にとっては、 知らない内容ばかりで、一つの解答を作成 するにも非常に時間がかかり、平日の業務 終了後や休日に課題に取り組みました。必 死に取り組んだことで、宿泊研修に向けた 基礎的な知識を学ぶことができたと思いま す。

3 宿泊研修

宿泊研修は、7月上旬から10月上旬までの約3ヶ月間、講義及び演習の形式となっています。

講義は、会計学、簿記論(商業簿記及び工業簿記)、経営分析、税法などがあります。 講義を担当して下さる先生方は、どなたもその分野の第一線でご活躍されている方々なので、非常に緊張して講義に臨みましたが、とてもフレンドリーで、分かりやすく教えてくださいました。また、先生方の講義に対する情熱を感じることができ、勉強に対し前向きになることもできました。

この研修の最大の試練は、9月下旬の修 了試験です。簿記論、商業簿記・工業簿記、 会計学、財務諸表論及び経営分析の5課目 で実施され、合格するためには全ての課目 で60%以上の得点を取る必要があります。 それぞれの課目の試験範囲が広く、内容 も非常に高度なため、試験に向けて各自で 勉強するだけでなく、研修生同士で分から ない点などを教え合い、全員で理解を深め ていきました。不合格になるとこれまでの 努力が水の泡となるため、試験当日、皆の顔 つきが違い、緊張感が伝わってきました。

プレッシャーのかかる試験勉強期間でしたが、皆で協力して臨むことにより、研修生同士の絆をさらに強くすることできました。

4 寄宿舎生活

長期間の研修のため、施設環境というのも大切です。その点、自治大学校の寄宿舎は申し分なく、全室個室で、講堂やトレーニングルームも利用でき、快適に過ごすことができました。また各階に談話室があり、談話室では、各地の銘酒や名産品をいただきながら、仕事や家族のことなど様々なことを語り合い、楽しい時間を過ごすことができました。

3ヶ月間ともに過ごした仲間たちからは、様々な刺激を受け、自分の視野も広がったと思います。また、今後も助け合える仲間を得ることができたのは、大きな財産となりますし、この研修の魅力の一つではないかと思います。

5 おわりに

宿泊研修が終わり、通常業務に戻った頃は、肌寒く季節も変わっていました。現在県税事務所において、法人課税業務に従事していますが、簿記・会計学の専門的な知識を学んだことにより、税理士等とのやりとりや財務諸表の理解度など、以前よりスムーズになったと感じています。今後も今回得た知識を活かしながら、業務に励んで行きたいと思います。

研修前は「大変だ、大変だ」と思っていましたが、振り返ると楽しく、充実した研修になりました。 熱心にご指導くださいました

先生方、校長先生をはじめとする自治大学校の職員の皆様、このような機会を与えてくださった職場の皆様、そして研修中お世話になったたくさんの仲間に、この場をお借りして改めて心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



(自治大学校中庭にて撮影)